

東京外かく環状道路(関越～東名)の整備効果 2/2

企業活動の支援

- ・外環(関越～東名)整備による既存路線の渋滞緩和、所要時間の短縮、時間圏域の拡大などを通じて、物流コスト削減、ドライバーの長時間労働緩和、物流品質の向上など企業活動を支援。

■所要時間の短縮効果

■沿線アクセスの向上

■企業の声



①広域的な企業活動の支援(所要時間の短縮等)

物流業 A社

- ・東松山の配送センターから、関越道や首都高を利用して横浜町田エリアへ荷物を配送している。
- ・外環(関越～東名)整備により、都心の中央環状線を通することなく、配送できるため、時間短縮や安全性向上に期待している。

※ヒアリング実施日:令和2年6月

②沿線企業の企業活動の支援(物流品質の向上)

生花卸業:
株式会社大田花き

- ・花の流通を行っており、鮮度(物流品質)が重要となるが運送上の都合によっては時間が読めないこともある。
- ・外環が整備されることで、大田市場より、環八沿線に複数立地する販売店に輸送する際、輸送時間の短縮や安定化が図られ、品質を維持しやすくなるが期待される。



画像出典:公式HP
※ヒアリング実施日:令和2年7月

③沿線企業の企業活動の支援(ドライバー負担軽減等)

製造業:
住友重機械工業株式会社

- ・製品・部品の輸出入のため、田無の製造所と太黒ふ頭のバックヤード間で、運送を行っている。
- ・外環(関越～東名)整備により、ドライバーの負担が軽減することを期待している。



画像出典:公式HP
※ヒアリング実施日:令和2年7月

バスの定時性向上

- ・環状8号線は東西に延びる複数の鉄道路線の主要駅間を南北に結ぶバスルートとして利用。
- ・環状8号線には主要渋滞箇所が複数存在しており、所要時間(最短・最長)の差にバラツキがあり、定時運行に懸念が存在。
- ・外環(関越～東名)が整備されることで、環状8号線の混雑が緩和され、バスの定時性向上が期待。

■環状8号線周辺のバスルート



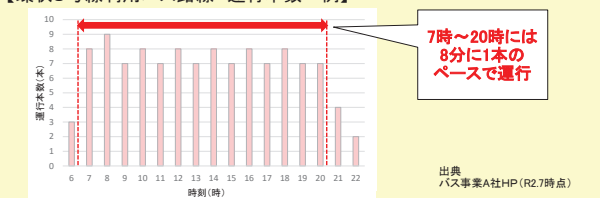
■企業の声

定時性の確保により、高頻度の運行が可能に

- ・渋滞の影響を受け、通過時間が読みにくい路線があります。
- ・外環(関越～東名)整備により定時性が確保され、所要時間が短くなれば利用者の増加や、より高頻度の運行が期待されます。

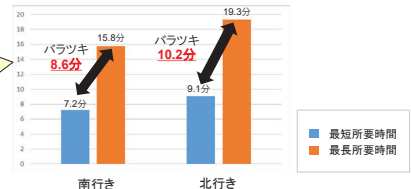
7時～20時には
8分に1本の
ペースで運行

【環状8号線利用バス路線 運行本数一例】



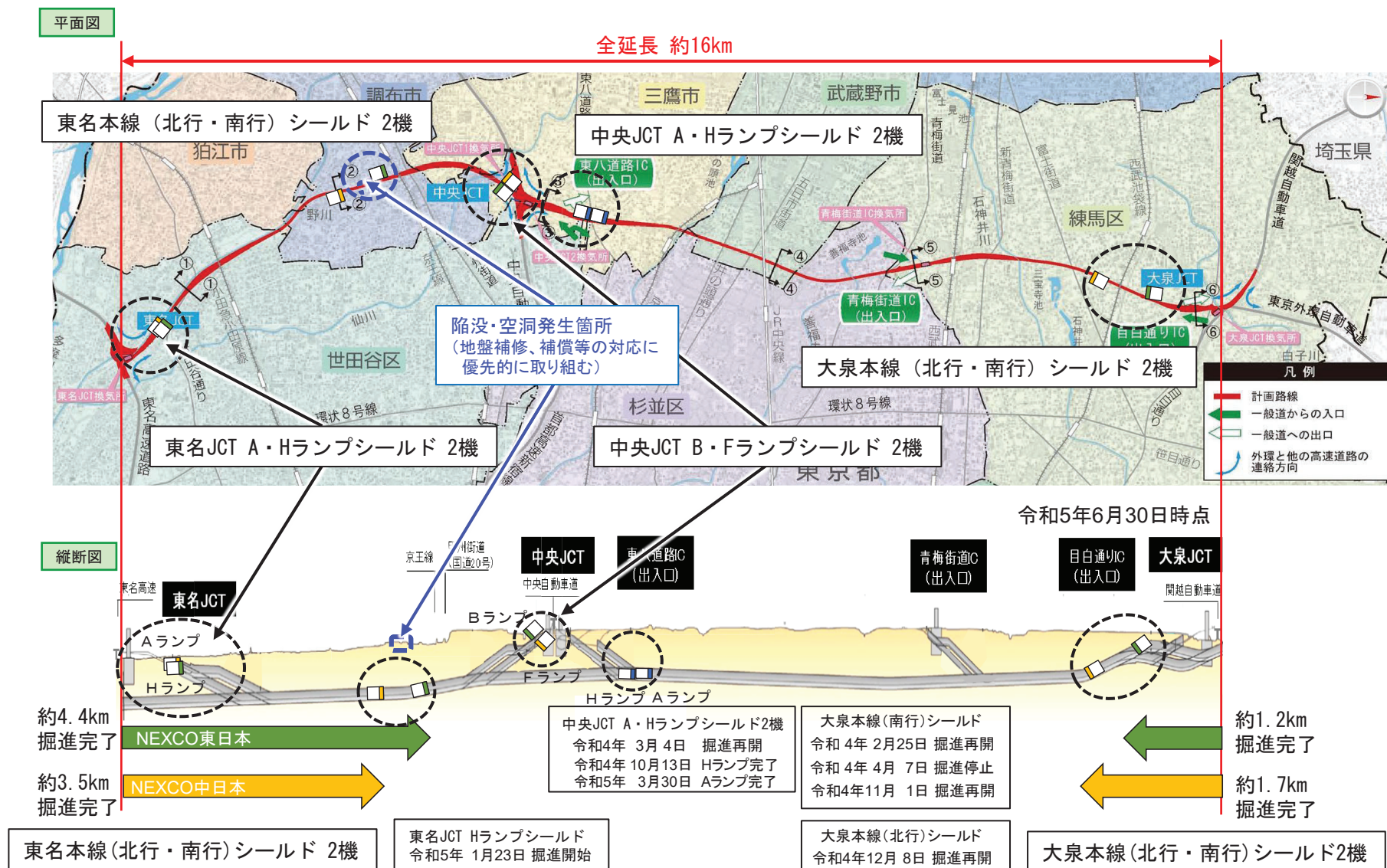
【環状8号線(中央線～京王線)の時間信頼性】

交通状況により
約2倍の
所要時間がかかる



出典 ETC2フローデータ(H31.1～R1.12(全日 昼12時間))
所要時間は東電鉄支社前交差点～上高井戸一丁目交差点間を対象に整理
最短・最長所要時間:特異値(所要時間の上位10%、下位10%)を除いた所要時間のバラツキ

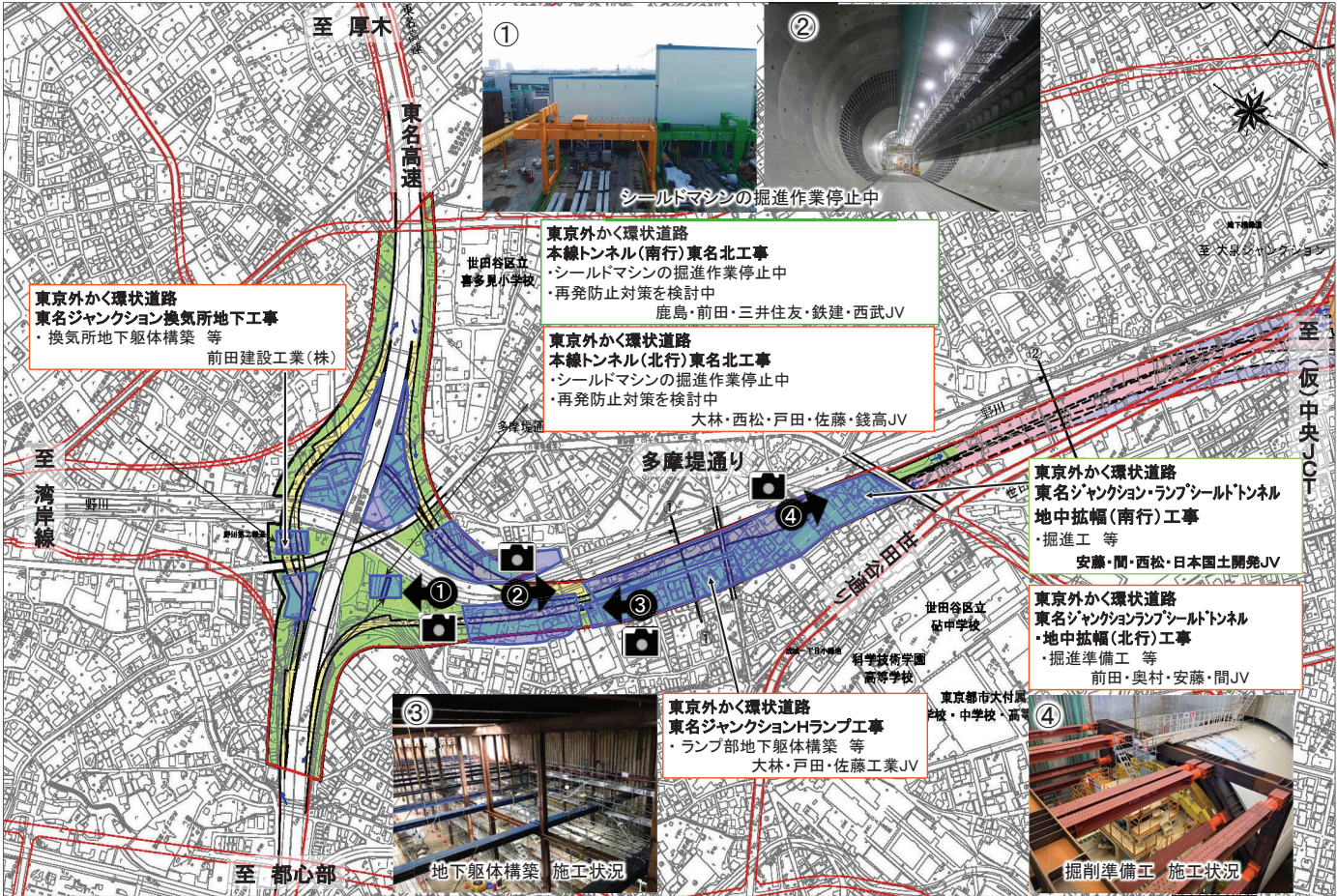
東京外かく環状道路(関越～東名) 現在の状況



現在の状況【東名JCT】

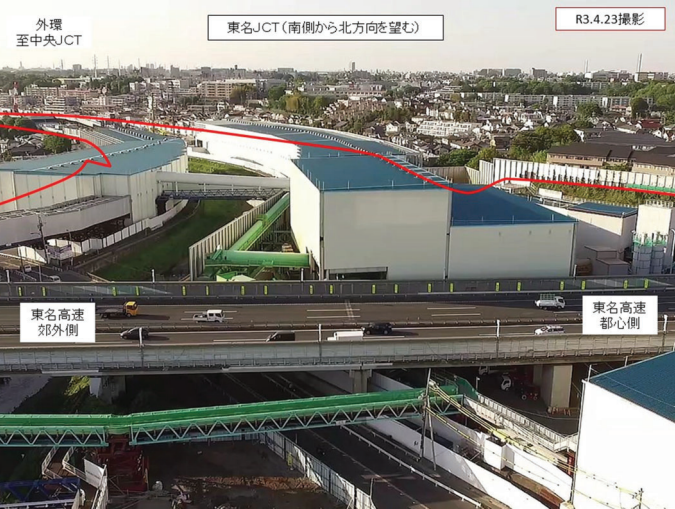
工事の状況

令和5年5月現在

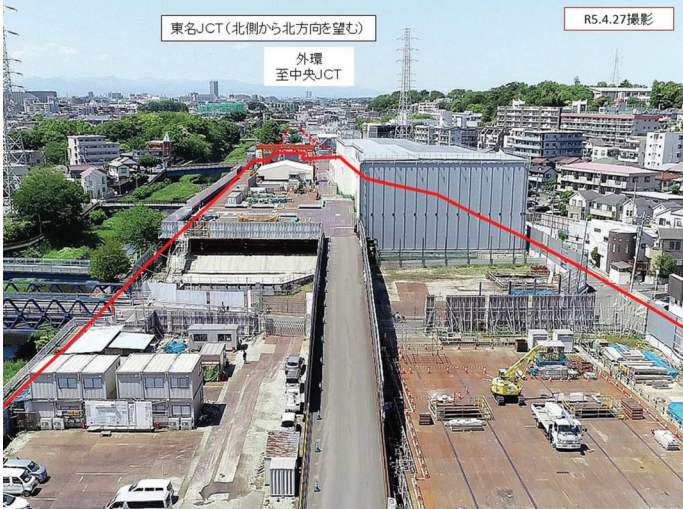


国土交通省施工	NEXCO中施工	NEXCO東施工	用地取得の形態	用地買収部	区分地上権取得部	大深度地下使用部	工事実施箇所
---------	----------	----------	---------	-------	----------	----------	--------

空撮写真



[令和3年4月時点]



[令和5年4月時点]